

# 会 議 録

付 属 機 関 又 は 会 議 体 の 名 称	第1回 男女平等推進センター運営委員会
事 務 局 ( 担 当 課 )	男女平等推進センター
開 催 日 時	平成30年4月17日(火) 午後2時～4時
開 催 場 所	エポック10研修室2
出席者	委 員 横井容子 岡田千枝子 鈴木順一 溝口元 阿部やよい 小吹文紀 堀江咲智子 野村祥子
	事務局 4名
会 議 公 開 の 可 否	(公開)・非公開・一部公開 傍聴人 1名
非公開・一部公開の場合はその理由	
会 議 次 第	議題 1. 事業報告と今後の開催予定 2. エポック10フェスタ2018実行委員会報告について 3. センタースクエア展示について 4. その他

## 審 議 経 過

### 【議題1】事業報告と今後の開催予定

	平成29年度男女平等推進センター3月分報告。引き続き、30年度の今後の事業予定の説明。
委員	3月分実施報告で気になる点だが、3月8日開催のセミナーについて「申込人数」が50人以上であるのに対し、参加者が31名というのはどういうことか。
事務局	申込全てを受付しているわけではなく、お断りした人も「申込人数」に入っているため差異がある。
委員	今後の事業ではシネマは1カ月前に広報としまに載るというのを気にかけてほしい。
事務局	上映内容が決まっていれば問題なく掲載できたと思うが、内容を検討していたため半月前になってしまった。
委員	9月の「子育て女性向けセミナー」は0～3歳お子様同伴とあるが、これは保育、同席のどちらであるか。
事務局	同席である。そのため保育はない。
委員	立教大学とベネッセの共催事業「育休復帰完璧1DAY講座」の教室はどこか。
事務局	立教大学池袋キャンパス14号館である。
委員	同講座について、参加費が5500円と3000円の2種類あるがどういうことか。
事務局	パパと子どもで遊ぶイベントがあり家族ならば5500円、ママだけなら3000円となる。

### 【議題2】エポック10フェスタ2018実行委員会報告について

	エポック10フェスタ2018実行委員より、資料をもとに運営委員会の展示物（案）について説明。
担当委員	5月末に区役所のセンタースクエアで展示があるため、それに向けての内容確認をお願いしたい。資料はストーリー性をもって並べたが、内容と順番について意見を伺いたい。内容は前回からそれほど変わってなく、エポック10の由来、相談内容、デートDV、ワーク・ライフ・バランス、そして、メインとなるのが男女共同参画に関する講演会など。また、展示のメインテーマはエポック10の周知と利用促進である。
委員	展示物の色は何色がメインとなるのか。
担当委員	エポック10ロゴと同色であるコバルトブルーがメインで、それ以外はグリーンとオレンジ。背景は白。
委員	目の負担にならない色彩があればそちらのほうがいい。今は教科書のカラーページも変えるようになってきている。
事務局	色覚異常の方へ配慮したカラーについては障害福祉課に聞いてみる。
委員	今年から小池都知事の意向で「ライフ・ワーク・バランス」となっているが、豊島区としてはどうか。
事務局	豊島区は「ワーク・ライフ・バランス」としている。
事務局	「一般相談」スライドにある例えについて、仕事関連だけでなく、家族、友人、夫婦などがあってもいいかと思う。
担当委員	専門相談は女性弁護士、臨床心理士、DV専門カウンセラーと書いてあるが、一般相談は誰がやっているのか。
事務局	一般相談はエポック10の相談員が行っている。

委員 パンフレットも置けるので、展示物にはあまり多くの文字がないほうがいいと思う。

委員 ワーク・ライフ・バランスの認定企業の掲載についてはどうか。

担当委員 ワーク・ライフ・バランスはロゴマークや認定の観点などをもとに、写真などを入れてやわらかく作成する。

委員 男女共同参画事業で強調したいのが、東京都内で拠点（男女平等推進センター、エポック10）、条例、都市宣言の3つを兼ね備えている自治体は豊島区だけということ。単なる役所の組織だけではなく、条例に基づいて、宣言に基づいて、推進していく運営部隊がある。

事務局 男女共同参画都市宣言により区の姿勢を示して、それを法令で定め、具体的な政策を実施するために条例をつくり、その条例に基づいた取組みをしている。豊島区が消滅可能性都市と指摘された理由は20代、30代の女性が半減してしまうことであったため、庁内で女性施策を考える会議を立ち上げて、中心になって取り組んだのが男女共同参画に精通しているエポック10となっている。女性にやさしいまちづくりということで「100人女子会」などを企画した。

委員 拠点としての役割、行政としての役割、これがシンクロしてF1会議も生み出した。消滅可能性都市が今や住みたいまちランキング等で上位になった。それを仕掛けたのが男女平等推進センターである。エポック10の歩みと女性活躍のストーリーが浮かびあがるような年表になるといい。

委員 次に区役所の女性管理者数の推移だが、これだけでは多いか少ないかわからない。全国的な比較で豊島区はどの程度なのか。どんな取組みがあって、それが成果として反映されているのかわかるといい。

事務局 国の目標が30%。豊島区は23区内で5番目。その他では豊島区は女性議員が多い。

委員 運営委員会全体で作業を行う日を設けたほうがいい。

委員 各委員の日程を加味し、運営委員会展示物の作成作業日を5月14日午後2時からとする。

### 【議題3】センタースクエア展示について

センタースクエア展示について、当日の役割分担について説明

委員 事前の準備と事後の片づけは誰が行うのか。

事務局 可能であれば皆さんに参加していただきたい。

委員 周知が行き届かなかつたり、当日は平日のため来場者が少ないことが予想される。うたごえ喫茶やその他のイベントについて、参加できる人は積極的に参加してほしい。

### 【議題4】その他

事務局より、イケビズの他の施設との連携について、委員から問題提起があったことを報告。

委員 エポック10の研修室は新たに登録しないと予約ができないが、現在部屋の利用率はどの程度になっているか。

事務局 現在は30%後半、38%程度。ちなみに今年度より、改修等の影響で公共の貸会議室が7か所ほどとなっている。

委員 利用できる場所が減れば、エポック10の利用が増えなくてはいけない。

事務局 登録団体数は68から76に増え、一般団体の利用も徐々に増えてきている。

委員 登録団体と一般団体の違いは何か。

事務局 登録団体は男女共同参画に関する活動をしている団体で、利用料が減免される。一般は豊島区の企業などである。

委員 エポック10はイケビズの建物内にあるため、一般の利用者からはわかりにくい。

事務局 イケビズで情報提供していただいております、その結果エポック10にも少しは利用者が流れてきている。

委員 その他の地域集会所などの利用率はどうなっているのか。

事務局 場所によって様々。現在は利用率について言われていないが、今後利用率の低さは、この施設が必要なのか、と存在価値が問われることもある。

委員 一般団体よりも男女平等参画の登録団体を増やしていかなくてはならない。イベントごとに登録団体を促進していくのが良い。

委員 エポック10の利用施設について、運営委員会で議題に上がった掲示板の設置やパソコンの仕切りなどについて、少しずつ改善されてきている。今後も施設の運営等について運営委員会で検討する

委員長 以上で運営委員会を終了する。

会議結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エポック10フェスタでの運営委員会展示について、5月14日を作業日とした。</li> <li>・センタースクエア展示について、当日の役割分担等について確認した。</li> <li>・エポック10の利用率向上を図るために、イケビズとの連携について検討した。</li> </ul>
提出資料	<p>議題1-資料1 事業報告(12月～2月)</p> <p>議題1-資料2 今後の開催予定</p> <p>議題2資料 エポック10フェスタ2018実行委員会報告(当日の当番について、運営委員会展示物)</p>
配付物	なし